

## 2024 年度 第 2 回原環センター講演会開催のご案内

公益財団法人原子力環境整備促進・資金管理センター  
企画部

弊センターの業務に平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2024 年度第 2 回原環センター講演会「ベントナイト緩衝材中のガス移行現象の理解と移行解析手法の開発－現状と今後の展望－」を下記のとおり対面及びオンライン併用で開催いたします。

お忙しいところですが、多数ご参加いただければ幸いです。

開催案内のページへは以下の URL からアクセスできます。

[https://www.rwmc.or.jp/news/2024/07/20242\\_1.html](https://www.rwmc.or.jp/news/2024/07/20242_1.html)

1. 日時：2024 年 9 月 6 日（金）14：30～16：10（会場受付開始時刻 14：00）

### 2. 講演概要：

演 題：ベントナイト緩衝材中のガス移行現象の理解と移行解析手法の開発  
－現状と今後の展望－

講演者：八木 翼（地層処分バリアシステム研究開発部）

骨 子： TRU 廃棄物の処分では、水の放射線分解や金属の腐食等によるガスの発生が避けられない。ガスの発生により処分場への影響が懸念される事項として、施設内汚染水の押出しによる核種移行の加速や発生ガスの蓄圧により、緩衝材の破過現象が発生し施設内汚染水の短絡移行経路が形成されること等が挙げられる。そのため、ガス移行試験の実施により緩衝材中でのガス移行挙動の把握及び緩衝材破過後の自己修復性を検証し、これらの現象理解に基づくガス移行評価モデルによって処分場の安全性を説明することが重要である。原環センターでは、処分場での現象に則して 3 次元のガス移行挙動を把握するためのガス移行モックアップ試験、ガス移行試験結果を反映したガス移行解析手法の開発を実施してきた。

本講演では、これまでのベントナイト系材料のガス移行試験に基づく現象理解とそれに基づくガス移行解析手法の現状と今後の展望について紹介する。

### 3. 開催方法：対面開催及びオンライン開催

#### (1) 対面開催

会場 公益財団法人原子力環境整備促進・資金管理センター 第 1,2 会議室  
東京都中央区明石町 6 番 4 号 ニチレイ明石町ビル 12 階  
TEL 03-6264-2111（代表）

地図 <https://www.rwmc.or.jp/organization/map/>

※定員は**20名**を予定しています。定員を超えた場合には、申込締切日前でも申込みを締切ることがあります。

※対面参加をお申込みの方にも、オンライン参加の案内をお送りいたします。

#### (2) オンライン開催

Cisco Webex での開催となります。定員はありません。オンライン参加のための URL、配布資料のダウンロード方法、視聴方法等に関する案内は、9月6日（金）までに、お申込みいただいたメールアドレス宛にお送りします。

**【Webex 推奨環境】** 推奨環境の詳細は、下記 URL をご覧ください。

<https://help.webex.com/ja-jp/nki3xrq/Webex-Meetings-Suite-System-Requirements>

#### 4. お申込み方法・締切日：

下記 URL から申込みフォームにてお申込みください。参加は無料です。お申込み情報を送信すると、「お申込みを受付ました。」と画面に表示され、登録したメールアドレス宛に申込受付メールが届きます。

※申込時には、メールアドレスは正確にご記入ください。

申込みフォームを開けない等、フォームからのお申込みができない場合、申込み受付メールが届かない場合には、「5. 問合せ先」までお問合せください。

申込締切日：**2024年8月30日（金）15時**

申込みフォーム URL：<https://forms.office.com/r/JRTkQGD3Yi>

#### 5. 問合せ先：

(公財) 原子力環境整備促進・資金管理センター 企画部 吉澤／藤原

電話：03-6264-2205 / 2206

電子メール: [sanka@rwmc.or.jp](mailto:sanka@rwmc.or.jp)